

## 著作目録(小林卓郎)

著者	東北大学史料館
号	161
発行年	1979-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/63448">http://hdl.handle.net/10097/63448</a>

# 小 林 卓 郎 教 授 著 作 目 録

昭 和 5 4 年 3 月

東 北 大 学 記 念 資 料 室

(著 作 目 録 第 161 号)

## 小 林 卓 郎 教 授 略 歴

大正 4 年11月28日生

本籍地 岡山県浅口郡

現住所 宮城県仙台市

昭和15年 3 月 大阪帝国大学工学部冶金学科卒業

昭和15年 4 月 名古屋帝国大学講師（理工学部）

昭和15年 5 月 東北帝国大学金属材料研究所に留学（～16. 2）

昭和16年 4 月 名古屋帝国大学助教授（理工学部）

昭和30年 4 月 工学博士（名古屋大学）の学位を授けられる

昭和32年 6 月 西ドイツ国およびイギリス国へ出張（～33. 4）

昭和36年 4 月 東北大学教授（工学部）金属材料工学科第三講座担任

昭和36年 5 月 大学院工学研究科担当

昭和37年 4 月 溶接学会副会長（～39. 4）

昭和41年 4 月 溶接学会会長（～45. 4）

昭和43年 4 月 金属加工学科金属接合加工学（のち溶接工学）講座担任

昭和44年 3 月 文部省学術審議会専門委員（～45. 12）

昭和44年 4 月 東北大学教授金属材料研究所に併任（～46. 3）

昭和45年 4 月 大阪大学教授工学部附属溶接工学研究施設に併任（～47. 3）

昭和47年 4 月 日本溶接協会副会長

昭和49年11月 日本学術会議第10期会員（第 5 部）

昭和50年 7 月 国際溶接学会（IIW）副会長（～53. 7）

昭和52年 4 月 日本金属学会副会長（～53. 4）

昭和52年12月 日本学術会議第11期会員（第 5 部）

昭和54年 4 月 東北大学退官

## 著 作 目 録

## 研 究 論 文

No.	著 作・論 文 題 目	掲載誌名	巻 号	発表年月
1.	熔接歪についての二、三の考察	熔接協会誌	13巻, 1号.	昭和18年1月
2.	デューコール鋼材熔接部の変質に及ぼす母材寸法の影響に就いて	熔接協会誌	13巻, 5号.	昭和18年5月
3.	鋼材熔接部に及ぼす予熱の影響に就いて	熔接協会誌	13巻, 5号.	昭和18年5月
4.	強靱鋼材の熔接割れについて(第4報) —熔接変質部附近割れに及ぼす局部後熱の影響について—	熔接学会誌	18巻, 6～8号.	昭和24年8月
5.	鋼材の電弧熔着変質部並びに熔接歪に及ぼす熔接棒の影響について	熔接学会誌	18巻, 11～12号.	昭和24年12月
6.	熔接残留応力に関する研究(第1報) —残留歪におよぼす熔接条件の影響—	熔接学会誌	19巻, 1～2号.	昭和25年2月
7.	熔接残留応力に関する研究(第2報) —X線回折法による測定の数例—	熔接学会誌	19巻, 3号.	昭和25年3月
8.	特殊鋼熔接の基礎的研究(第4報) —強靱鋼板熔接変質部における硬化部の生成阻止並びに生成硬化部の除去について—	熔接学会誌	19巻, 8～9号.	昭和25年9月
9.	軟鋼熔着金属の各種破面のX線像	熔接学会誌	19巻, 12号.	昭和25年12月
10.	各種温度で破断した軟鋼の破壊部近傍の格子歪	名古屋大学 工学部研究 報告	Ⅲ-2.	昭和25年
11.	軟鋼熔着金属の収縮割れ発生温度	熔接学会誌	20巻, 1号.	昭和26年1月
12.	含窒素熔着鋼の脆性破壊部の微視的観察	熔接学会誌	20巻, 6号.	昭和26年6月
13.	Cracking Temperature of Mild Steel Arc Welds during Cooling, Japan Science Rev., Vol.2 (1952).			昭和27年

14. 熔接残留応力に関する研究（第3報）  
—X線回折法による小型拘束熔接試片  
の熔接残留応力の測定— 熔接学会誌 22巻, 1号 昭和28年1月
15. 熔接残留応力に関する研究（第4報）  
—局部加熱による残留応力の除去— 熔接学会誌 22巻, 9号. 昭和28年9月
16. 熔接残留応力に関する研究（第5報）  
—局部加熱による残留応力軽減に伴う  
変形— 熔接学会誌 22巻,  
10～12号. 昭和28年12月
17. 造船用鋼材の脆性破壊の冶金学的考察 船 船 26巻, 昭和28年
18. 熔接残留応力に関する研究（第6報）  
—自然放置による残留応力の変化につ  
いて— 熔接学会誌 23巻,  
1～2号. 昭和29年2月
19. 単層盛熔着鋼の脆性破壊部の微視的観  
察 熔接学会誌 23巻,  
3～4号. 昭和29年4月
20. Welding Cracks in the Heat-Affected Zone of Air Hardenable  
Alloy Steel.  
IIW, Doc. IX—178—57 (1957) 昭和32年7月
21. Behaviour of Hydrogen in Steel Welding.  
IIW, Doc. (1957). 昭和32年7月
22. Fissuration due au soudage dans la zone de transformation des  
aciers alliés trempants à l'air.  
Soudage et Techniques Connexes, Vol. 11 (1957), No. 11～12. 昭和32年12月
23. Fissuration due au soudage dans la zone de transformation des  
aciers alliés trempants à l'air.  
Revue de la Soudure, 14 Anne (1958), No. 1. 昭和33年1月
24. Fissuration due au soudage dans la zone de transformation des  
aciers alliés trempants à l'air.  
Riv. ital. saldat, X (1958) No. 3. 昭和33年3月
25. PRSKANJE USLED ZAVARIVANJA U ZONI TRANSFORMACIJA  
LEGIRANIH ČELIKA KALJENIH VAZDUHOM.  
Zavarivač, GOD III (1958) BROJ 4. 昭和33年4月
26. Fundamental Research on Welding of Special Steel ; Prevention  
of Hardened Part and Elimination of Already Hardened Part in  
Welding Heat—Affected—Zone of High Tensile Alloy Steel Plate.  
Intelligence Translation No. 3860 (USA), Vol. 13 (1959), July. 昭和34年7月





56. 溶接金属の窒素含量におよぼす溶接雰囲気ならびに溶接極性の影響  
—Fe-Cr-Ni 系溶接金属の窒素吸収に関する基礎的研究（第1報）—  
溶接学会誌      40巻, 3号.      昭和46年3月
57. Fe-Cr および Fe-Ni 二元系溶接金属の窒素含量  
—Fe-Cr-Ni 系溶接金属の窒素吸収に関する基礎的研究（第2報）—  
溶接学会誌      40巻, 4号.      昭和46年4月
58. Toe and Underbead Cracking in Low-Alloy Steels.  
Trans. J.W.S., Vol.2 (1971). No.1.      昭和46年4月
59. Fe-Cr-Ni 三元系溶接金属の窒素含量  
—Fe-Cr-Ni 系溶接金属の窒素吸収に関する基礎的研究（第3報）—  
溶接学会誌      40巻, 5号.      昭和46年5月
60. Toe and Underbead Cracking in Low-Alloy Steels.  
IIW, Doc. IX-734-71 (1971)      昭和46年6月
61. Welding Cracks in Low-Alloy Steels.  
溶接学会主催第1回国際シンポジウム (1971).      昭和46年11月
62. 鋼溶接金属の窒素含量におよぼす合金元素の影響（第1報）  
—窒素雰囲気の場合—  
溶接学会誌      41巻, 3号.      昭和47年3月
63. 鋼溶接金属の窒素含量におよぼす合金元素の影響（第2報）  
—空気雰囲気の場合—  
溶接学会誌      41巻, 4号.      昭和47年4月
64. Ni 基 Ni-Fe, Ni-Cr および Ni-Fe-Cr 合金溶接金属の窒素含量  
溶接学会誌      41巻, 5号.      昭和47年5月
65. アルミニウムのガス・メタル・アーク溶接におよぼす電極線中の合金元素の影響  
溶接学会誌      41巻, 6号.      昭和47年6月
66. Possibility of Argon-Nitrogen Gas Metal-Arc Welding of Some Non-Ferrous Metals.  
英国溶接学会主催シンポジウム "Welding and Fabrication of non-Ferrous Metals" Vol.1. (1972)      昭和47年
67. 軟鋼溶接金属の窒素含量におよぼす雰囲気圧の影響  
溶接学会誌      42巻, 7号.      昭和48年7月
68. Some Progresses in the Science of Welding (1973).  
Commemorative lecture to the 25th Anniversary of the International Institute of Welding (1973).      昭和48年9月



69. Einige Fortschritte auf dem Gebiet der Schweisstechischen  
Forschung.  
Schweissen und Schneiden, 25 (1973). Heft.10 昭和48年10月
70. 溶接電流値と溶接金属の窒素含量 溶接学会誌 42巻, 12号. 昭和48年12月  
(第1報)  
—試料採取法の比較—
71. Quelques aspects des progrès accomplis par la science du  
soudage.  
Soudage et Tech. Connexes, Vol.28 (1974). No. 3~4. 昭和49年4月
72. 高圧CO<sub>2</sub>溶接雰囲気中での鋼のアーケ 溶接学会誌 43巻, 8号. 昭和49年8月  
溶接現象
73. Arc Welding in Pressurized Active Gas Atmospheres.  
溶接学会主催第2回国際シンポジウム "Advanced Welding  
Technology session II" (1975). 昭和50年8月
74. Dynamical Analysis of Chemical Reactions in the Welding Arc.  
IIW. SG 212 DVS 共催 Kolloquium "Physik des Schweisslicht-  
bogens" (1976), DVS Berichte 42, 昭和51年3月
75. Analiza dynamiczna reakcji chemicznych w łuku spawalniczym.  
PRZEGLAD SPAWALNICTWA, Vol.28 (1976). No.12. 昭和51年12月
76. エレクトロスラグ溶解におけるスラグ 溶接学会誌 46巻, 8号. 昭和52年8月  
・メタル反応

## 学 位 論 文

「鋼材電弧熔接部の熔接割れ及び異常破壊に関する冶金学的研究」

工学博士 昭和30年4月4日 名古屋大学

## 著 書

。分担執筆

1. 溶接便覧 昭和31年1月
- VII. 各種金属材料の溶接——低合金鋼
- X. 検査と品質管理——溶接の検査
- 溶接学会編, 丸善

2. 応用金属学大系  
13巻, 溶接 昭和37年9月  
第5章 溶接の試験および検査  
誠文堂新光社
3. 溶接便覧(新版) 昭和41年3月  
Ⅺ. 試験, 検査および管理——溶接の試験と検査  
溶接学会編, 丸善
4. 機械工学便覧  
17. 機械工作(改訂第5版) 昭和42年2月  
第3章 溶接および切断——試験および検査法  
日本機械学会編
5. 金属便覧(改訂3版) 昭和46年6月  
10. 溶接——溶接冶金  
日本金属学会編, 丸善
6. 溶接便覧(改訂3版) 昭和52年3月  
第2編 溶接法  
溶接学会編, 丸善

